

エラーコード

このセクションでは、ActiveServerにエラーが発生する場合のエラーコードについて詳しく説明します。

認証APIエラーコードの紹介

ActiveServerには6つのカテゴリーのエラーコードがあります：

1. 3DSエラーコード

EMVCo Core Protocol Specificationsによって定義されているエラーコードです。これらのエラーコードは3DSサーバー (ActiveServer)、DS、ACSもしくは3DS SDKによって返却されることがあります。エラーを探知したコンポーネントはエラー・レスポンスを返し、そのJSONレスポンス内の `errorComponent` フィールドを自己へ入力します（例：DSがエラーを探知した場合は、DSは `errorComponent` フィールドに `D` を入力します）。もしエラーはActiveServer以外のコンポーネントで探知した場合、ActiveServerは同様のJSONエラーを3DSリクエスターへ返します。 `errorMessageType`、`errorDetail` および `errorDescription` のフィールドによってエラー内容を解釈できます。各フィールドに関する説明は `ApiErrorResponse` をご参照ください。

2. 取引エラーコード

ActiveServerが定義する取引エラーコードです。これらのエラーは3DSサーバーが探知するため、`errorComponent` のフィールドは常に `S` に設定されます。

3. 汎用エラーコード

3DSエラーコードもしくは取引エラーコードに含まれないエラーコードは全て汎用エラーコードとして返却されます。また、管理APIからも返却されます。認証APIの説明については [認証API説明](#) をご参照ください。

4. セキュリティ・エラーコード

5. ユーザー・エラーコード

6. セットアップ・エラーコード

また、

- ・ 3DSエラーコード、取引エラーコード、汎用エラーコードのみ認証API(`/api/v2/auth/**`)から返却されます。

- ・ **セキュリティ・エラーコード、ユーザー・エラーコード、セットアップ・エラーコード**は認証APIから返却されません。
- ・ 各エラーコードは、以下テーブルに記載する関連のHTTPステータスコードで返却されます。
- ・ **説明欄**にはエラーが返却されるシナリオ例が挙げられます。また、一部のエラーコードに関しては推奨のエラー解決方法が記載されています。

注意

認証API v2では返却されませんのタグの付いたエラーコードは、`/api/v2/auth/***` においてレスポンスとして返却されません。

3DSエラーコード (101 - XXX)

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|-----|--------------------------|--------------|---|
| 101 | MESSAGE_RECEIVED_INVALID | 400 | 受信したメッセージが無効です。メッセージはAReq、ARes、CReq、CRes、PReq、PRes、RReq、RResのいずれではありません。 例) 3DSサーバーが送信したAReqに対して、DSからAResもしくはError以外のメッセージが返却された場合、など。 |

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|-----|--------------------------------------|--------------|--|
| 102 | MESSAGE_VERSION_NUMBER_NOT_SUPPORTED | 400 | <p>サポートされていないメッセージバージョン番号です。受信したメッセージバージョン番号は受信するコンポーネントにとって無効です。例) DSが送信する</p> <p><code>messageVersion</code> フィールドの値が無効な値の場合、もしくはACSが対応しない値の場合、など。</p> |
| 103 | SENT_MESSAGES_LIMIT_EXCEEDED | 500 | <p>送信済みメッセージが上限を超えました。DSへ送信するPReq件数の上限を超えました。認証API v2では返却されません (PReqはActiveServerとDSの間の内部処理であり、認証フロー外のため)。</p> |

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|-----|---|--------------|--|
| 201 | REQUIRED_DATA_ELEMENT_MISSING | 400 | 仕様に必須と指定されたメッセージ項目が入力されていません。このエラーはリクエストに 必須 とされたフィールドが欠けている場合に返却されます。例) <code>/api/v2/auth/brw</code> へのAPIコールに <code>messageCategory</code> フィールドが入力されていない場合、など。もし <code>errorMessageType</code> フィールドは <code>AReq</code> もしくは入力されていない、かつ <code>errorComponent</code> フィールドは <code>S</code> の場合、 3DSリクエスター から送信されたリクエストは認証APIに必須と指定されたフィールドを入力していません。その場合、 <code>errorDetail</code> に記載されたフィールドは正しくリクエストに入力されているかをご確認ください。 |
| 202 | CRITICAL_MESSAGE_EXTENSION_NOT_RECOGNISED | 400 | 重要なメッセージ拡張が存在しません。 <code>messageExtension</code> に識別子が欠けている場合、DSもしくはACSからこのエラーコードが返却されます。 |

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|-----|---|--------------|--|
| 203 | FORMAT_OF_ONE_OR_MORE_DATA_ELEMENTS_IS_INVALID_ACCORDING_TO_THE_SPECIFICATION | 400 | <p>情報項目が正しい形式ではないか、仕様に無効と定義された形式で入力されています。フィールドに入力された情報が正しい形式ではない場合にこのエラーコードが返却されます。例) <code>/api/v2/auth/brw</code> のAPIコールの <code>purchaseAmount</code> フィールドに数字以外のデータが入力されている場合、など。もし <code>errorMessageType</code> フィールドは <code>AReq</code> もしくは入力されていない、かつ <code>errorComponent</code> フィールドは <code>S</code> の場合、3DSリクエスターから送信されたリクエストは認証APIに必須と指定されたフィールドを入力していません。その場合、<code>errorDetail</code> に記載されたフィールドは正しくリクエストに入力されているかをご確認ください。</p> |
| 204 | DUPLICATE_DATA_ELEMENT | 400 | 重複した情報項目が見つかりました。 |
| 301 | TRANSACTION_ID_NOT_RECOGNISED | 400 | <p>受信した取引IDは受信するコンポーネントにとって無効です。例) <code>/api/v2/auth/brw</code> では3DSリクエスターが <code>threeDSServerTransID</code> を生成するが、これは <code>/api/v2/auth/brw/init</code> で返却される <code>threeDSServerTransID</code> とは異なります。</p> |

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|-----|---|--------------|---|
| 302 | DATA_DECRYPTION_FAILURE | 500 | 技術上の理由などにより、受信側がデータ復号に失敗しました。SDK暗号化データの復号に失敗した場合にDSから返却されます。 |
| 303 | ACCESS_DENIED_INVALID_ENDPOINT | 401 | APIリクエストのエンドポイントが無効です。リクエストURLを確認してください。Reference numberが登録されたコンポーネントと一致しません（例：ACSからDSへ送信した <code>acsReferenceNumber</code> は無効です）。 |
| 304 | ISO_CODE_INVALID | 400 | ISOテーブルにより、国名もしくは貨幣の値のISOコードは無効です。 |
| 305 | TRANSACTION_DATA_NOT_VALID | 400 | 取引データが無効です。エラー詳細を確認して、取引データが無効の理由をご参照ください。 |
| 306 | MERCHANT_CATEGORY_CODE_MCC_NOT_VALID_FOR_PAYMENT_SYSTEM | 400 | 加盟店カテゴリー・コード(MCC)が無効です。無効の加盟店カテゴリー・コード(MCC)がAReqに入力されると、DSからこのエラーコードが返却されます。 |
| 307 | SERIAL_NUMBER_NOT_VALID | 500 | シリアル番号が無効です。 認証API v2では返却されません （PReqはActiveServerとDSの間の内部処理であり、認証フロー外のため）。 |

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|-----|---------------------------|--------------|---|
| 402 | TRANSACTION_TIMED_OUT | 408 | 取引がタイムアウトしました。このエラーコードはActiveServerからDSへリクエストを送信する際に取引がタイムアウトする場合に返却されます。例) AReqをDSへ送信する場合、など。 |
| 403 | TRANSIENT_SYSTEM_FAILURE | 500 | システムが短時間故障しました。例) 処理速度の遅いバックエンド・システムによる障害、など。 |
| 404 | PERMANENT_SYSTEM_FAILURE | 500 | システムが恒久的に故障しました。例) クリティカル・データベースへアクセス不能、など。DS設定がActiveServerに正しく設定されていない場合に返却されず（例：DSへ接続するためのクライアント証明書が正しくインストールされていない、など）。 |
| 405 | SYSTEM_CONNECTION_FAILURE | 500 | システムへ接続できませんでした。例) 送信側が受信側と接続を確立できない場合、など。 |

DS固有のエラーコード

EMVCoで定義された3DSエラーコードに加えて、国際ブランドによって定義された追加のエラーコードがあり、特定のシナリオで国際ブランドのディレクトリサーバーによって返却される場合があります。

UnionPay International (銀聯)

以下のエラーコードは、UnionPay Internationalの仕様で定義されています。

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|-----|-------------------------|--------------|---|
| 911 | データフィールドの関連性チェックに失敗しました | 500 | ECI値とAVの値がトランザクションステータスと一致しない。 |
| 912 | 重複したトランザクションID | 500 | トランザクションIDは、各AReqリクエストに対して一意である必要があります。 |

取引エラーコード (1001 - 1027)

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|------|--------------------------------|--------------|--|
| 1000 | DIRECTORY_SERVER_NOT_AVAILABLE | 500 | ディレクトリー・サーバーとの通信時にエラーが発生した際に返却されるエラーコードです。エラーの原因がタイムアウトによるものは、代わりにエラーコード 402 が返却されます。 |
| 1001 | DIRECTORY_SERVER_NOT_FOUND | 500 | 指定されたPANに属する国際ブランドのディレクトリー・サーバーが見つかりませんでした。UIにあるデフォルトURLフィールドが空白の状態で返却されます。管理UIのデフォルトURLが正しく設定されていることをご確認ください。 |
| 1002 | ERROR_SAVE_TRANSACTION | 500 | 取引の保存中にエラーが発生しました。データベースへ取引情報を保存する際に失敗する場合があります。 |

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|------|----------------------------------|--------------|---|
| 1003 | ERROR_SAVE_TRANSACTION_MESSAGE | 500 | 取引メッセージの保存中にエラーが発生しました。 認証API v2では返却されません。 ただし、メッセージ（例：生のAReq JSONメッセージ）を保存する際にエラーが発生する場合は失敗しません。 |
| 1004 | UNHANDLED_EXCEPTION | 500 | 取引中に未処理の例外が発生しました。エラーを確認するか、エラーログを報告してください。 |
| 1005 | PAN_NOT_PARTICIPATING | 400 | カード番号(PAN)は加入していません。 認証API v2では返却されません。 |
| 1009 | MERCHANT_INTERFACE_DISABLED | 400 | 加盟店のインターフェイスは無効と設定されます。 認証API v2では返却されません。 代わりに MERCHANT_ID_THREEDS_REQUESTOR_ID_INVALID (1026) が返却されます。 |
| 1011 | INVALID_LICENSE | 403 | 使用しているActiveServerライセンスは無効です。速やかにGPayments社へお問い合わせください。 |
| 1013 | INVALID_TRANSACTION_ID | 400 | 3DSサーバーの取引IDを認識できません。リスト内の threeDSSTransID が無効の場合返却されます。 |
| 1014 | INVALID_REQUESTOR_TRANSACTION_ID | 400 | 3DSリクエストの取引IDを認識できません。 threeDSRequestorTransID がUUID形式でな場合に返却されます。 |
| 1015 | THREEDS_REQUESTOR_NOT_FOUND | 400 | 3DSリクエストIDもしくは加盟店IDが無効です。 認証API v2では返却されません。 クライアント証明書もしくは加盟店IDが無効の場合、 MERCHANT_ID_THREEDS_REQUESTOR_ID_INVALID (1026) が返却されます。 |

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|------|--------------------------|--------------|---|
| 1016 | MISSING_REQUIRED_ELEMENT | 400 | 必須な項目が見つかりません。認証APIで必要になっているフィールドが入力されていない場返却されます。 |
| 1018 | ELEMENT_NOT_DEFINED | 400 | 情報項目は仕様に定義されていません。認証v2では返却されません。 |
| 1019 | PROTOCOL_OLD | 500 | プロトコルのバージョンが古いです。認証Aでは返却されません。 |
| 1020 | ERROR_TRANSMISSION_DATA | 500 | データ通信中にエラーが発生しました。DS通信、もしくはDSへリクエストを送受信する際エラーが発生した場合に返却されます。またタイムアウトによってエラーが発生した場合TRANSACTION_TIMED_OUT (402) が返却されません。また、通信が確立されていない場合は DIRECTORY_SERVER_NOT_AVAILABLE (1000) が返却されます。 |
| 1021 | PRIOR_TRANS_ID_NOT_FOUND | 400 | カード会員の前回の取引IDはデータベースにからないか、その形式が無効です。リクエストの priorTransID が無効のUUID形式で送信した場合に返却されます。priorTransID フィールドはカード会員の前回の取引の threeDSServerTransID を入力してください。 |
| 1022 | INVALID_FORMAT | 400 | 複数のデータ項目は仕様に定義された形式にありません。情報項目を無効の形式で送信した場合に返却されます。例) /api/v2/auth/browserInfo クエストで設定した browserInfo の値が ActiveServerが収集した browserInfo の値と異なります。 |
| 1023 | CARD_RANGE_IS_NOT_VALID | 400 | 指定されたカード・レンジは無効です。認証v2では返却されません。 |

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 |
|------|--|--------------|---|
| 1024 | CACHE_UPDATE_IS_DISABLE | 500 | キャッシュ更新の設定は無効と設定されていず。 認証API v2では返却されません。 |
| 1025 | CACHE_REFRESH_INTERVAL_IS_NOT_SET | 500 | キャッシュのリフレッシュ間隔が設定されてせん。 認証API v2では返却されません。 |
| 1026 | MERCHANT_ID_THREEDS_REQUESTOR_ID_INVALID | 400 | 認証リクエストに無効の <code>merchantId</code> を送信しています。リクエスト内の <code>merchantId</code> は加盟クライアント証明書の <code>merchantId</code> と一致することをご確認ください。または マスタークライアント証明書 を使用する場合、 <code>merchantToken</code> とすることをご確認ください。マスタークライアント証明書失効させる度に、必ずクライアント証明書もしくはAPIリクエスト内の <code>merchantTok</code> 更新してください。 |
| 1027 | UNSUPPORTED_API_VERSION | 403 | サポートされないAPIバージョンでリクエスト送信する場合に返却されます。例) API v1でAWS KMS機能をサポートしません。 |

汎用エラーコード (2000 - 2009)

| コード | 名前 | HTTPステータスコード | 説明 | 認証API説明 |
|------|------------------|--------------|--|--------------------------|
| 2000 | NOT_FOUND | 404 | リソースが見つかりません。 | 認証API v2では返却されません |
| 2001 | DUPLICATE_RECORD | 409 | レコードがすでに存在しま  | |